



ヴィッセル神戸とミックウェア、スタジアム向け屋内デジタルツイン体験サービス「PreSpot(プレスポット)」を活用したサービスを発表

2026.08.13

Jリーグ・ヴィッセル神戸のホームゲームにおける観戦体験向上を目的に、座席選択からスタジアム内ナビゲーションまでを来場前後で支援するサービス

神戸発、2026年8月13日 (GLOBE NEWSWIRE) -- 自動車およびモビリティ分野を中心にソフトウェア開発サービスおよび革新的なITソリューションを提供する日本企業である株式会社ミックウェア(Nasdaq: MWC)(以下「当社」または「ミックウェア」)は、本日、プロサッカー клуб「ヴィッセル神戸」のホームゲームにおける観戦体験向上を目的に、2026年8月13日からミックウェアが開発したスタジアム向け屋内デジタルツイン体験サービス「PreSpot(プレスポット)」を活用し、プロサッカー клуб「ヴィッセル神戸」へのサービス提供を開始したことを発表しました。

ミックウェアおよびヴィッセル神戸は、神戸を拠点とする企業・クラブとして、ファン・サポーターの利便性向上、スタジアム運営の高度化、地域回遊の促進を見据えた新たなスポーツ観戦体験の創出を目指してまいります。

Vissel Kobe and Micware Announce Joint Venture Utilizing “PreSpot,” an Indoor Digital Twin Experience Service for Stadiums



PreSpot Demo Screen

Vissel Kobe and Micware Announce Joint Venture Utilizing “PreSpot,” an Indoor Digital Twin Experience Service for Stadiums



PreSpot Logo Image



PreSpotは、ヴィッセル神戸の公式アプリ「VISSEL KOBE」と連携し、3Dグラフィックスでリアルに再現されたノエビアスタジアム神戸の座席からのフィールドの見え方の確認、スタジアム内の経路案内、更に来場前後のアプローチ支援を一体的に提供します。両社は、技術検証および運用面でも連携を行い、ファン・サポーターがより安心かつ快適に来場できる環境づくりに取り組んでまいります。



PreSpot FOR VISSEL KOBE

<https://app.prespot.net/vissel-kobe/noevir-stadium-kobe>

背景と概要

初めて訪れるスタジアムや大規模イベント会場では、座席からの見え方やスタジアム内移動に関する情報を事前に把握しづらいという課題があります。今回のサービスでは、ヴィッセル神戸が有するスタジアム運営・ファンコミュニケーションの知見と、ミックウェアが2026年3月1日にリリースした3D空間デジタルプラットフォーム「DynaPlanet(ダイナプラネット)」の技術を組み合わせ、来場者にとって分かりやすく、利用しやすい観戦支援サービスの実現を目指します。

具体的には、ミックウェアがサービスの企画・開発、デジタルツイン表現、位置情報を活用したナビゲーション機能を提供し、ヴィッセル神戸がホームゲーム来場者の体験課題やスタジアム運営上の知見を提供します。両社は、実際の利用シーンを想定した検証を通じて、座席周辺の視界確認、チケット購入前の不安軽減、スタジアム内の移動支援、試合前後の回遊促進など、観戦体験全体の価値向上につながる機能の具体化を進めていきます。

主な機能・効果

- 360°ビューによるスタジアム内探索および座席からの視界確認
- スタジアムの座席情報に対応した最寄りの入場ゲートから座席までのナビゲーション
- 来場者案内の効率化、回遊性向上、混雑緩和への貢献
- 同行者への座席共有

今後の展開

今後、ヴィッセル神戸とミックウェアは、ホームゲームにおける利用シーンを想定しながら、PreSpotの機能検証、提供範囲、運用方法、外部サービスとの連携可能性について検討を進めてまいります。また、検証結果を踏まえ、スポーツ施設やイベント施設などへの展開可能性も視野に入れ、リアル空間における体験価値の向上に取り組んでまいります。

オフィシャルゴールドパートナー

ミックウェアは2026/27シーズン、ヴィッセル神戸のオフィシャルゴールドパートナーとなり、「神戸から世界へ」という共通するビジョンを掲げるヴィッセル神戸をサポートしてまいります。

両社コメント

楽天ヴィッセル神戸株式会社 代表取締役社長 千布 勇氣

同じ神戸を拠点とするミックウェア様と画期的な来場体験が提供できることを大変うれしく思います。デジタルツイン技術を活用した『PreSpot』は、スタジアムへの来場を単なる観戦にとどめず、移動から体験までをシームレスにつなぐ革新的な取り組みです。スタジアム観戦に際する座席の情報、試合の見え方や席への行き方などを分かりやすく提供でき、お客様に不安やストレスなく試合の熱狂にのめり込んでいただけると確信しております。今回の連携を手始めに、ミックウェア様とトモニ、ここ神戸の地からスポーツ観戦の未来を切り拓いていきたいと考えております。

株式会社ミックウェア 代表取締役社長 兼 会長 鳴島 健二

PreSpotは、DynaPlanetの技術を活用することで、スタジアム観戦前の期待から当日の移動、観戦後の回遊までを一つの体験としてつなぎ、ファンと会場の新たな関係を創出するサービスへと発展していくことを期待しています。ヴィッセル神戸との取り組みを通じて、スポーツの現場から、当社のビジョン『Be There Be Now』の実現を目指してまいります。

「DynaPlanet」について

DynaPlanetは、位置情報と多様なコンテンツを統合し、リアルな都市空間を3Dで表現するデジタルプラットフォームです。オープンマップデータや現場から収集される視覚データなどを活用し、実際の街を歩いているような没入感のある空間体験を提供します。本プラットフォームは、観光・都市案内・施設案内・イベントナビゲーションなど、様々なロケーションサービスに加え、メタバース、デジタルツイン領域での活用も可能であり、幅広い分野での活用を推進してまいります。

ミックウェアについて

ミックウェアは、神戸を本社とするソフトウェア開発およびITソリューションの提供企業であり、主として自動車・モビリティ分野に注力しています。当社は、マルチメディア、ナビゲーション、ヒューマン・マシン・インターフェース(HMI)、テレマティクス、運転支援機能など車載インフォテインメント(In-Vehicle Infotainment: IVI)システムの開発・販売を主力事業としています。加えて、ナビゲーションソフトウェアおよび位置情報を活用したスマートフォン向けアプリケーションの開発にも強みを有しています。

2003年の創業以来、ミックウェアは20年以上にわたり自動車向けソフトウェア分野での経験と実績を積み重ねてきました。当社は、本田技研工業株式会社およびトヨタ自動車株式会社をはじめとする日本の主要完成車メーカー(OEM)と長期的な取引関係を構築しています。当社は、エンジニアリング力、独自技術および長年にわたるOEMとの関係を強みとして、2024年2月28日時点における売上高ベースで、日本のTier 1サプライヤーの中でIVI市場において第9位にランクされました。これは、当社が委託し、Frost & Sullivanが作成した業界レポート「IVI、自動車ナビゲーションシステムおよびデジタルマッピング市場」によるものです。また、当社は日本国内において6事業会社、13拠点を展開するとともに、海外展開として米国、タイおよびドイツに子会社を設立しています。

詳細につきましては、当社IRサイト(www.ir-micware.com/ja)をご覧ください。

ヴィッセル神戸について

ヴィッセル神戸は、兵庫県神戸市をホームタウンとするプロサッカークラブです。サッカーを通じた地域社会への貢献、地域に密着したサッカー文化の発展、世界に誇れるスポーツクラブの創造に取り組んでいます。

将来の見通しに関する記述について

本プレスリリースに含まれる一部の記述は、将来予想に関する記述です。これらの将来予想に関する記述は、既知および未知のリスクと不確実性を含み、両社の財務状況、業績、事業戦略および資金需要に影響を与える可能性があるためと両社が考える将来の事象について、両社の現在の期待および予測に基づいています。投資家の皆様は、本プレスリリースにおいて「概算する」「信じる」「希望する」「期待する」「予想する」「予測する」「見積もる」「計画する」「意図する」「予定する」「～するであろう」「～するはずである」「～すべきである」「～できる」「～かもしれない」等の表現、またはその他の類似表現を用いた箇所に、これらの将来予想に関する記述を多く(すべてではありませんが)見つけることができます。両社は、法律で義務付けられている場合を除き、将来予想に関する記述を、その後に発生する事象や状況、または両社の予測の変更を反映するために、公に更新または修正する義務を負いません。これらの記述は、市場環境に関連する不確実性やその他の要因を含む(ただしこれらに限定されません)、不確実性およびリスクの影響を受けます。ミックウェアに関しては、追加の要因が、例えば、U.S. Securities and Exchange Commission (「SEC」)に提出されたフォーム20-Fによる年次報告書(以下「年次報告書」)の「リスク要因」セクションおよびその他のSEC提出書類に記載されており、これらはwww.sec.govにて閲覧可能です。両社は、これらの将来予想に関する記述に含まれる期待は合理的であると考えていますが、そのような期待が正しいことを保証することはできず、両社は投資家に対し、実際の結果が予想と大きく異なる可能性があることに注意を促します。ミックウェアは投資家に対し、将来の業績に影響を与える可能性のあるその他の要因について、年次報告書およびその他のSEC提出書類をご確認いただくことを推奨します。1995年米国民間証券訴訟改革法のセーフハーバー条項の定義に基づく将来予想に関する記述のは、ミックウェアによる将来予想に関する記述にのみ適用されます。

お問い合わせ先:

株式会社ミックウェア

IR担当

電話番号: +81-3-6699-9899

メールアドレス: mic_ir@micware.co.jp

広報担当

メールアドレス: mic_pr@micware.co.jp

Ascent Investor Relations LLC

ティナ・シャオ

電話番号: +1-646-932-7242

メールアドレス: investors@ascent-ir.com

楽天ヴィッセル神戸株式会社

広報担当

メールアドレス: vissel-koho@mail.rakuten.com

この発表に関する写真はこちらで入手可能:

<https://www.globenewswire.com/NewsRoom/AttachmentNg/623d555e-2694-4cc6-a90e-a4c225feb64b/jpn>

<https://www.globenewswire.com/NewsRoom/AttachmentNg/649f0c9c-af26-4633-9087-d50d23fed228/jpn>